

ひきこもり当事者活動を学ぶセミナー

「ひきこもらないで生きる」

2012年

1/15日

13:00~16:30

松本市Mウイング

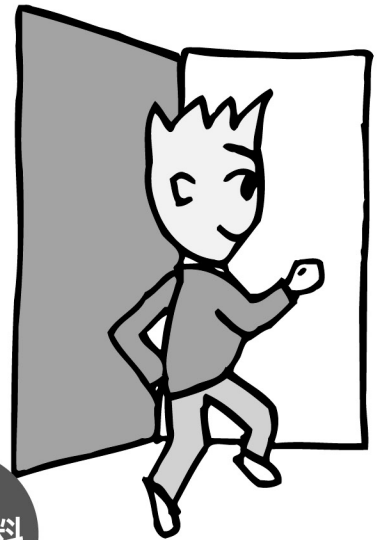
松本市中央1-18-1 (中央公民館)

会議室3-1 / 会議室3-2

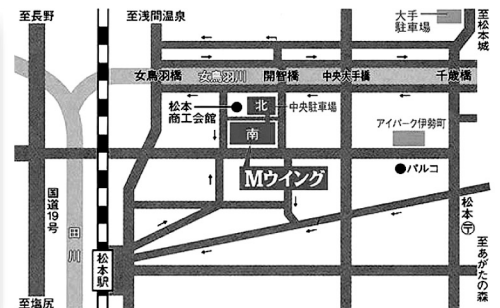
●事前の申し込みは不要です。

※隣接の市営駐車場は1時間300円かかります。

入場無料



信州アディクションセミナーでは、HA（ひきこもり・アノニマス）のメンバーをお招きして、ひきこもりの問題から回復した当事者の経験をうかがい、問題の理解と解決への道筋を学ぶセミナーを開催します。



ひきこもりになった原因やきっかけは、ほんとうに人それぞれです。100人に聞いてみれば、100通りの答えが返ってくるでしょう。原因を探ってみても、なかなかひきこもりの人たちに共通の問題は見えてきません。

しかし、たいていのひきこもりが共通して抱える問題もあります。それはひきこもりに至る経緯はさまざまでも、一旦ひきこもりに陥ると、抜け出したいという強い気持ちとは裏腹に、そう思えば思うほどますますひきこもりの深みにはまってしまうことです。それはあたかもアルコール依存症者が飲酒をやめたくてもやめられずに、依存していく様子に似ています。(HAホームページより)

アディクション(依存症)では、問題行動が「やってもつらいし、やらなきゃもつとつらい」という状態に陥ります。はたから見れば簡単に抜け出せそうで、好きでやっているようにしか見えなくても、内面ではそこから抜け出そうにも抜け出せない激しい葛藤を抱えています。この葛藤こそがアディクションをアディクションたらしめています。

ひきこもりの人たちも同じ葛藤を抱えている、とHAの人たちは言います。ならば、アディクションと同じアプローチが有効だとしても不思議ではありません。

1月15日は、問題を解決し、もはや「ひきこもらないで生きて」いるHAメンバーのお話しをうかがうとともに、質疑応答の時間を設けます。ひきこもりの当事者、家族の方々、支援者の方々のご来場をお待ちしています。

お問い合わせ

信州アディクションセミナー実行委員会 事務局

TEL : 090-9666-2507 (中山) / メール : shinshu.addiction.seminar@gmail.com

最新情報はホームページで  
スタッフ・実行委員会メンバー募集中!

信州アディクションセミナー

検索